

教員向け連続講座

※関心をお持ちの方は
どなたでもご参加いただけます。



人権教育実践講座

はじめてみよう！これからの部落問題学習

期間 2023年8月7日/8日/22日 (全講座3日間)

参加資料代 1コマ2,200円/全9コマ(19,800円)
全講座お申し込みの場合18,000円

※すべて税込み

1,800円
お得!!

主催：人権教育実践講座実行委員会
後援：兵庫県教育委員会

講師陣 ※敬称略、50音順 (2023年4月1日現在)



石元 清英

一般社団法人ひょうご部落解放・人権研究所所長
／関西大学名誉教授

これまで行われてきた同和教育の成果と問題点を踏まえ、同和教育の意義を明らかにするとともに、部落差別の解消につながる同和教育の課題と方法について考えます。



井上 浩義

兵庫部落出身教職員の会
〔礎友会〕／元県内高等学校教員

一方的な知識伝達型学習から能動的な学習への転換が始まっています。このスタイルの変化を部落問題学習に生かすには？学習プロセスの内化と外化の往還を体験してみましょう。



北川 真児

一般社団法人ひょうご部落解放・人権研究所研究員
／関西学院大学非常勤講師

身元調査事件やインターネット上の悪質な差別書き込み事件など、近年問題となっている事例を具体的に紹介しながら、これからの部落問題学習、人権教育の在り方を提起します。



坂本 研二

兵庫県教職員組合同和・人権教育推進専門委員
／県内小学校教員

同和教育は大切だ！と思っても、どうとくんだりいかわからない。学校現場からよく聞かれる声です。みなさん同じ想いです。そんな仲間といっしょに授業づくりしてみませんか！



細田 勉

一般社団法人ひょうご部落解放・人権研究所事務局長
／関西学院大学非常勤講師

被差別部落・同和地区と聞くと「〇〇や」「こんなところや」とイメージを浮かべてしまう自分がいまいませんか。被差別部落は、一つひとつに歴史、文化、そして生活があります。そこに生きた人々とのいい出会いの場を作る学びをともにしたいです。



宮前 千雅子

神戸市外国語大学他非常勤講師

1990年代半ば以降に大きく進展した部落史研究の成果により、2000年を過ぎてから学校教科書の記載も変化してきました。どのように変わったかを中心にして、部落の歴史を学んでいきましょう。

人権教育実践講座実行委員会

公益財団法人兵庫県人権啓発協会、兵庫県人権教育研究協議会、兵庫県教職員組合、兵庫高等学校教職員組合、一般社団法人ひょうご部落解放・人権研究所

(事務局) 一般社団法人ひょうご部落解放・人権研究所
〒650-0003 神戸市中央区山本通4-22-25 兵庫人権会館2階
TEL: 078-252-8280 FAX: 078-252-8281 mail:blrhyg@extra.ocn.ne.jp

目的

社会の多様化が進み、今後ますます人権教育の充実が必要となっていますが、学校で部落問題を学ぶ機会は減少の一途をたどっています。そういったなかで、アンケート調査などから、部落に対して「暗い、貧しい、閉鎖的」など、根拠のないマイナスイメージをもつ若者が多いことが明らかにされています。また、インターネット上では、部落に対する差別的な書き込みや、誤った情報が多数見られるばかりではなく、部落を撮影した映像も拡散されるなどしており、深刻な状況にあります。

2016年12月に施行された「部落差別解消推進法」では、第5条に「国は、部落差別を解消するため、必要な教育及び啓発を行うものとする」と明記されましたが、学校で部落問題をあまり学ぶことがなかった若い世代の教員から、「間違っただけ教えてしまわないか不安」という声も多く聞かれます。また、部落史研究の深化にともない、新たな被差別民像が示され、教員の知識の更新も必要になっています。

このような状況のもと、部落問題を体系的に学ぶことにより、人権教育実践に活用し、より充実した人権教育を進めていくことができるように、「人権教育実践講座」を企画しました。

定員 会場24人

オンライン100人

※オンライン参加はワークショップ、フィールドワークでは実施しません。講義ごとに会場参加、オンライン参加のいずれかをお選びください。

対象 教員、関心をお持ちの方はどなたでも

期間 2023年8月7日(月)・8日(火)・22日(火)

参加資料代 1コマ2,200円/全9コマ(19,800円)

全講座お申し込みの場合、18,000円

※すべて税込み

**1,800円
お得!!**

会場 兵庫県立のじぎく会館

◆アクセス

JR・阪神「元町」駅(西口)より北へ1200m
神戸市営地下鉄「県庁前」駅(西出口1)北へ400m
神戸市営バス(7系統)諏訪山公園停留所下車160m



日程

日にち	時間割	時間	講義内容	講師
8月7日(月)	1	10:00 ~ 11:45	部落問題 何を教えるか	石元 清英
	2	12:45 ~ 14:30	部落差別のいま	北川 真児
	3	14:45 ~ 16:30	兵庫五国 一さまざまな部落のありようを知ろう	細田 勉
8月8日(火)	1	10:00 ~ 11:45	部落史は変わった! 部落史のその「常識」、大丈夫?	宮前 千雅子
	2・3	12:45 ~ 16:30	ワークショップ① アクティブラーニング 一動き、気づき、さらなる学びへ	井上 浩義他
8月22日(火)	1	10:00 ~ 11:45	ワークショップ② 授業づくりワークショップ	坂本 研二
	2・3	13:00 ~ 16:30	フィールドワーク 神戸市の被差別部落	主に地元の方々

※ **ワークショップ①** **ワークショップ②** **フィールドワーク** はオンラインでの参加はできません。

※ **ワークショップ①** **フィールドワーク** は2コマの設定です。

《参考図書》

本講座の講師は『はじめてみよう!これからの部落問題学習—小学校、中学校、高校のプログラム』(解放出版社)の執筆者が務めます。書店の他、ひょうご部落解放・人権研究所でも購入いただけます。(オンラインショップもあります)

研究所オンラインショップはこちらから→



募集期間 2023年5月1日(月)~7月31日(月)